



# ねばり強く努力する生徒を 目指し充実した二学期

81日間の二学期が終了しました。

## 各学年とも、 大いに成長した二学期

本日で81日間の二学期が終了しました。今年度の重点目標である「目標に向けてねばり強く努力する生徒」を目指して、様々な取り組みが行われました。その中で生徒は力強く成長してきています。各学年の成長の様子をご紹介します。

### 1 学年

- 一学期よりも更に男女分け隔てなく、仲良く生活しています。
- 話を真剣に聞き、相手の思いに気付こうと努めています。
- 話し合いがより積極的になりました。
- 給食を毎日楽しく美味しくたくさん食べています。明るく元気です。

### 2 学年

- 新人大会や文化祭などで自ら活動する姿が多くなりました。
- 悩みながらも自分を良い方向へ変えようと努力する姿がありました。
- 進路について現実的に考えられるようになってきました。
- みんなで教え合うなどして、学習に励む姿が多く見られるようになりました。

### 3 学年

- 受験準備から自分の将来の夢を語れる生徒が増えました。
- 最後の文化祭を成功させ、後輩に思いをつなげていく気持ちをみんなで共有できました。
- 各種検定試験に挑戦する生徒が多く見られました。
- 部活動での後輩の成長を喜ぶ声が多く聞かれました。
- 人のために自分ができることを考え、実行する姿が見られました。

## 冬休みに向けて P D C A サイクルが大事

ほとんどの小中学校では、長期休みや定期テストの前には、児童生徒に計画を立てさせます。その流れは**目標をもち→計画を立て→**

**実行し→反省し→改善する**というものです。P D C A サイクルともいわれます。

このサイクルを身に付けておくことは、生徒が将来において課題に取り組むとき、解決のための力になります。つまり生きる力です。P D C A サイクルは生徒に問題解決力、より良く生きる力を身に付けさせる上でとても大事であると考えています。

### 計画実行のポイントは具体的な中身

目標と計画ができたら、あとは冬休みに実行します。そのとき大事なのが、「今日何をするのか」具体的になっていることです。

例えば「数学をやる」よりは「数学の問題集 10-12 ページを30分」となっていた方がやるのがわかりやすくすぐ取り組みます。

計画実行のポイントは「計画が具体的な中身になっているか」ということです。是非、お子様の計画表をご覧ください。

### 休み中に本を2冊読もう

最近次のことばに出会いました。

読書の習慣を身に付けることは  
人生のほとんどすべての不幸から  
あなたを守る避難所が  
できることである

サマセット・モーム

日頃生徒には、月に2冊本を読もうと言っています。学校としても年間24冊の読書を目標としています。終業式では冬休み中に2冊の本を読むことを呼びかけました。

最近は情報を得るのに、インターネットを使うことが多くなっています。しかし、読書は、ネットでは得られない知識と思考の広がりや深まりを与えてくれます。



冬休みを前にワックス掛け  
保健委員会十有志の生徒